

ヨコハマ市民まち普請事業

第二次整備提案書

※ 記入上の注意

- 2号様式はページを増やさず、必ず3ページ以内でまとめてください。
- 2号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。

1 整備提案の概要について

整備提案名	上星川の「ひと」「まち」「こと」のふれあい広場
提案グループ名	FM上星川
整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入)	保土ヶ谷区上星川三丁目
施設整備の概要	<p>上星川商店街の交差点に隣接する土地に新規で建設される三階建てのビルの屋上部分(56.18㎡)に、地域住民が交流する広場と広場に向かうアプローチ部を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ウッドデッキの壁（街の掲示板にもなる黒板や投影用の白い壁） ● 据置の机や椅子、ステージなど様々な利用が可能なウッドデッキ ● トイレ、手洗い、シンク付き作業台の整備 ● 電気通信設備、トイレの換気設備の設置 ● アプローチ部床材、サイン等の設置 <p style="text-align: right;">等</p>
整備助成金申請 予定額	500万円
設計及び整備の スケジュール	<p>2016年12月～2017年3月 設計及び詳細見積(オーナー自費)</p> <p>2017年4月 屋上広場名称公募</p> <p>2017年5月～6月 屋上広場自主施工ワークショップ内容検討</p> <p>2017年8月 施工及び施工ワークショップ、屋上広場オープン</p>

2 創意工夫について

<p>計画について、特に工夫した点を記入してください。 (住民等が持つ発想、方法などを生かしたアイデアやユニークさ及びデザインへの配慮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 整備内容を決めるにあたっては小学生から高齢者まで近隣住民とのワークショップを行い反映している。この場所をどのように使いたいかを地域の人々が考え、実現に向けて取り組んでいる。※詳細は添付資料で記載 ● 床面壁面ともにウッドデッキにすることでコンクリートより圧迫感のない空間を実現し、子供たちも安全に遊べるようにする。 ● 地域の老若男女が一つの場で交わるきっかけを作り出すのが重要である。そのために、高齢者や小学生など地域の人々が発表できるステージとしても使える段差を付けたウッドデッキを設置し、日常時は、高齢者から赤ちゃん連れも安心して過ごせるベンチとして使用する。 ● 壁面は、一部黒板にすることでFM上星川の管理の下、情報発信ができる。また、一部イベントで映像を映せる白い壁にする。管理人が常駐しない屋上でも安心して運営できるようにする。(転落防止も含めた安全性の確保のため、壁の立ち上げる。)
--	--

<p>整備における地域での費用や労力の負担について、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>※ 詳細については、「想定整備費用内訳書（第3号様式）」に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地権者（ビルオーナー）とは、500万円を超える部分に関しては負担していただけるよう協議済み。（整備の有無に関わらず通常の屋上仕様に必要なため。） ● 整備の計画段階から近隣住民と一緒に考えていくことで、実際に整備する時にも近隣住民を巻き込んだワークショップを行う土壌が醸成されているので、ウッドデッキの整備を地域の企業と繋がりがあった職人の指導のもとワークショップで行い、整備費用を低減しながら、広場への愛着を育てる。 ● 広場の意匠、構造、設備の設計は地権者の自費となる。
<p>整備した施設の維持管理・運営^{注5}計画及びその実施方法などについて、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>注5）施設を活用したまちづくりイベント等を含む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●維持管理、運営（イベント企画・広報活動）、貸出対応窓口業務はFM上星川がビルオーナーから委託される形で行う。 ●商店会地域住民と連携したイベント（野菜販売、出張カフェ、フリーマーケットなど）による利用料収入、及びFM上星川主催イベント（こども商店街、縁日など）による収入は運営管理費・設備修繕費（オーナー積立）に充当する。※収支予測・計画は添付資料に記載。 ●屋上の開放はビルテナントとの協力により、営業時間に合わせることで（夜間閉鎖）防犯を含めた安全管理を実施する予定。（屋上の様子を1階店舗等で放映することも検討している。） ●屋上のイベント使用の予約受付は商店街内のFM上星川事務局とウェブ双方で実施予定。情報発信（イベント開催、新規利用誘致）は、広場の黒板・ウェブ・商店街・町内会を經由（回覧、掲示板）することにより、幅広い層の住民にとって身近で使いやすい空間であることを発信し、コミュニケーションをとれる環境を維持管理する。

3 実現性について

<p>地域（地権者、整備場所の近隣住民、地域住民、自治会町内会等）での合意形成や関係機関との調整結果の概要について記入してください。</p>	<p>地権者～FM上星川の一員であり、整備に積極的に賛同している 上星川商店会～各種イベントの開催、参加、告知で協力を得ている 上星川町内会～各種イベントの開催、参加、告知で協力を得ている 上星川東部町内会～整備の活動報告を行い了承を得ている 坂本小学校～総合学習内で連携して活動している 地域住民～アンケート等で整備への応援、期待を得ている 保土ヶ谷区役所～住民参加型イベントの後援を受けている</p>
--	--

4 公共性について

<p>地域のどのような課題やニーズに基づいて整備計画が作成されたのか、また整備した施設が地域にどのくらい貢献するか記入してください。</p> <p>※ 第1次整備提案書よりも具体的に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●アンケート調査（計507名）やワークショップで「住民の憩いの場がない」「子供の遊び場がない」「地域の人や小学校などの発表の場としての舞台が欲しい」「朝市がしたい」「祭りがしたい」という声があった。これらを反映し、ステージとしての使用、朝市や祭りでの商品の陳列台、ベンチにもなる段差のあるデッキを整備する。 ●食のイベントのニーズが多いため、シンクを整備する。 ●壁に絵が描きたいという子どものニーズや、地域情報を共有したいという地域の人々のニーズに対し、黒板を整備する。 ●ワークショップ参加者のうち86.7%がこの整備を活用したいと答えている。
--	---

5 費用対効果について

<p>整備コスト縮減について、特に工夫した点を記入してください。</p> <p>(材料の調達方法や施行業者への発注方法など)</p> <p>※ 整備に要する費用や労力の負担については、「2 創意工夫について」に記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none">● 施工会社である地元の企業に、ワークショップ開催時の指導役としてもご協力をいただく。● 新設するビルと整備期間を合わせることにより、共通仮設費、諸経費、工事管理費などをビル工事の方へ統一する(約100万)● ビル施主のご厚意により、屋上広場整備により負担の増す、地盤改良費、基礎工事費、下階構造躯体工事費については、ビル工事の方へ統一する。(約200万)● ビル工事と同時に行なうため新設でありながら、基礎工事費の負担がない。(約300万)● 意匠設計、構造設計、設備設計の各費用もビル工事費の方へ合わせて統一することにより、本整備には一切かからない。(約700万)
--	--

6 地域まちづくりへの発展性について

<p>整備をきっかけとして、地域コミュニティが広がる又は深まる可能性、及び地域のまちづくり活動が活発化する可能性について記入してください。</p>	<p>地域と関わりたい、活動がしたいという人が多いことが分かってきたため、そのきっかけ作りがまちづくりのために重要である。</p> <p>【若い世代が地域に係るきっかけを作る】 持続的な地域コミュニティ形成のためには、若い世代が地域に愛着を持ち、地域の商店街等を利用し、地域活動に係る人も増やしていくことが求められる。この整備では、若い世代が商店街を利用しやすくするための憩いの場づくりや、商店街の人との接点を作ることで、若い世代にとって商店街の利用しやすい環境を作り出す。例えば、定期的に朝市を開催することで、商店街の継続的な利用につながる。</p> <p>【高齢者や地域に長年住む人々の活躍の場づくり】 これまでの活動を通して、上星川には様々な特技や思いを持っている人が多くいることがわかった。屋上の整備により、これらのひとが先生として運営に加わることで、地域とつながることができる。</p> <p>【商店街の持続的発展】 以上のように人が集まる商店街で将来の商店街の担い手候補にとって新規出店しやすい環境を作り出せるため、店舗が減少している商店街の現状を打開できる。このように人の動きが活発となることが、商店街の持続的発展に繋がる。</p>
---	--

7 特にPRしたい点について

<p>提案について特にPRしたい点があれば、記入してください。</p>	<p>FM上星川は、「地域密着型の中間支援組織」である。既存の自治会町内会、商店街や、各世代のコミュニティの枠を超えて、つないでいくネットワークがある。屋上の整備により、このような様々なレイヤーの組織・人が一つの場や時間を共有する機会を作り出すことが可能となり、上星川の「ひと(新旧住民、世代間交流)」、「まち(商店街、住宅地)」の交流と、そこから生み出される「こと」が、上星川の持続的な魅力の向上につながる。</p>
-------------------------------------	---

記載内容について次の点を確認後、チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。

ヨコハマ市民まち普請事業

想定整備費用内訳書

※ 記入上の注意

- 「主な整備項目」「細目」欄の記入にあたっては、事務局と事前に十分調整してください。
- 「数量」欄については、やむを得ない場合を除き、「一式」と記入しないでください。
- 「地域住民等の参加」欄については、例えば地域が労力を負担する場合は、何人くらいが何日間くらい作業を行うかなど、できるかぎり具体的に記入してください。（見込みも含めて記入してください。）また、小中学校や子供会などが参加する場合は、その旨を明記してください。

主な整備項目	細目	数量	単価	計	地域住民等の参加 （費用又は労力の負担等）
コンクリート工事		36.75m ³	15,500	569,625	
コンクリート打設手間		8人工	18,000	144,000	
ポンプ車		1回	65,000	65,000	
型枠工事		354.6m ²	5,000	1,773,000	
鉄筋工事		1式	771,500	771,500	
ウッドデッキ材料		120m ²	12,000	1,440,000	施工ワークショップ 10人/日 6日間
床タイル工事		11.1m ²	15,000	166,500	
電気通信工事	照明、コンセント、通信設備工事	1式	500,000	500,000	
空調工事	トイレ換気	1式	100,000	100,000	
給排水衛生設備工事	トイレ、手洗い、等の整備	1式	772,000	772,000	
内装工事費	トイレ洗面の内装工事	1式	365,430	365,340	
膜工事		1式	500,000	500,000	
合 計				7,166,965	

案内図 (拡大図)

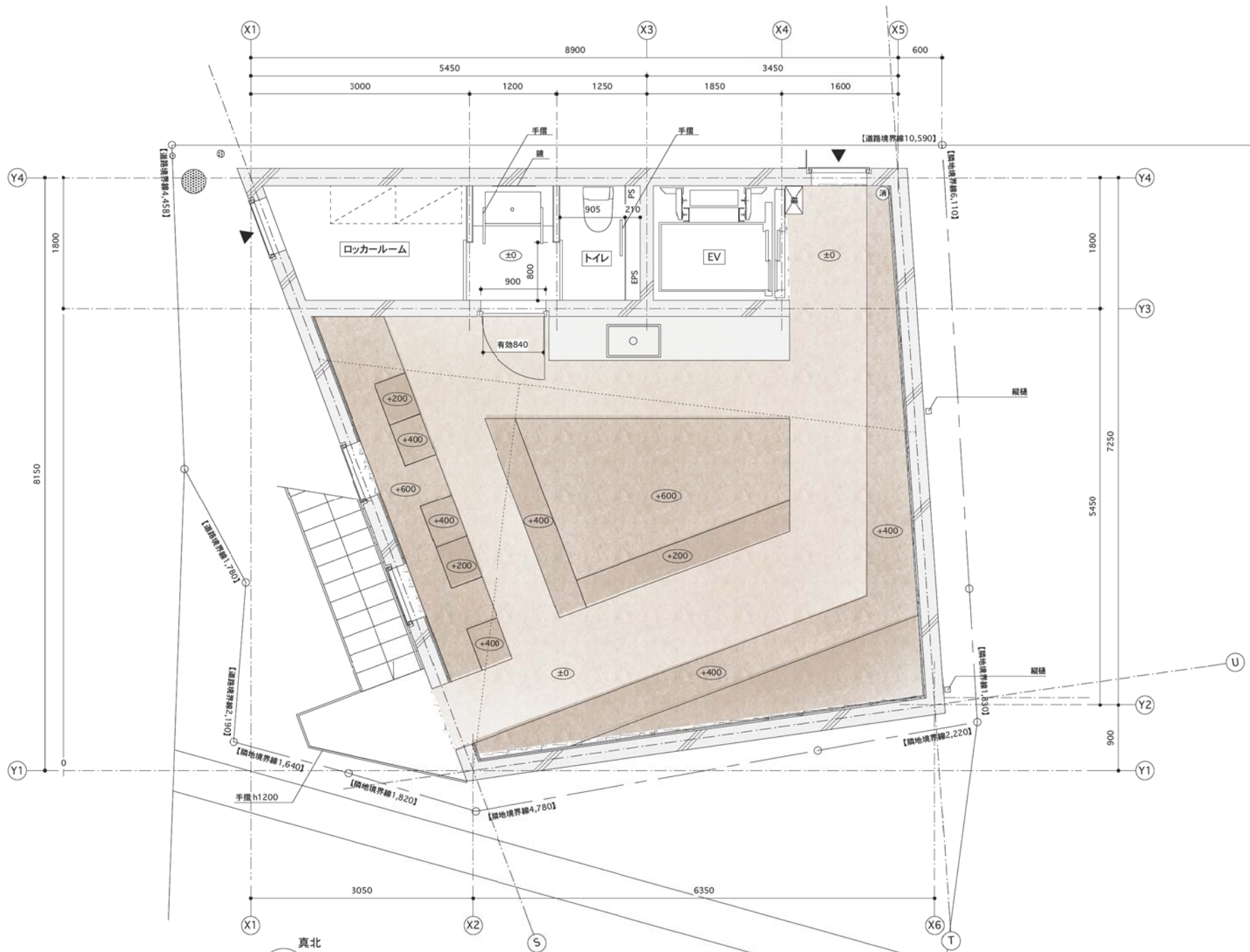


横浜市 (C)2016 City of Yokohama. All rights reserved.

位置図



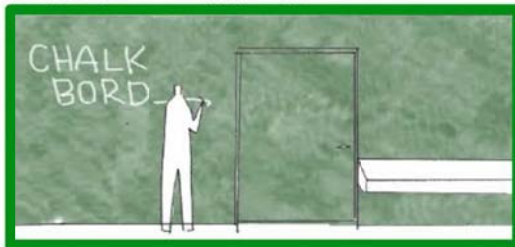
横浜市 (C)2016 City of Yokohama. All rights reserved.



一級建築士事務所 秋山立花 神奈川県知事登録第14940号
 一級建築士 秋山怜史 登録番号第330758号

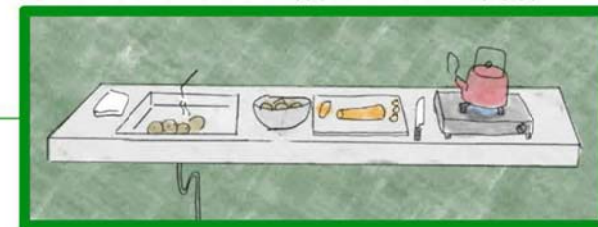
設計番号	設計名称	メモ	日付/縮尺	図面名称	図面番号
	上星川バン屋プロジェクト新築工事	見横図面	2016.12.12 1/50	4階平面図	A08

街の掲示板にもなる黒板塗料を塗った壁



バックスペースにはトイレと洗面

食にまつわるイベントで大活躍するシンクと作業台



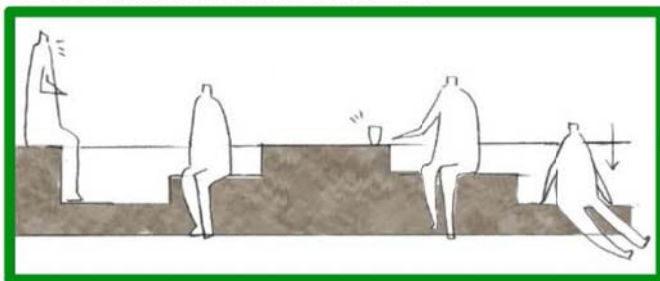
STORY

一次コンテストの後、私たちは屋上広場を地域みなさんと造っていくために、アンケートやワークショップを開催しました。そこで出てきた、地域の声。「こういうものが欲しい!」「こういうことがやりたい!」をかなえることができるように、整備内容に反映しています。

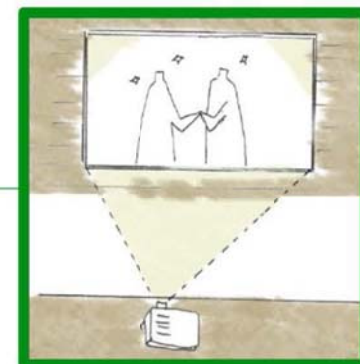
子どもたちも安全に遊べる木質空間
(30年以上屋外使用実績のあるデッキ材を使用)

桜が覗けるガラス窓

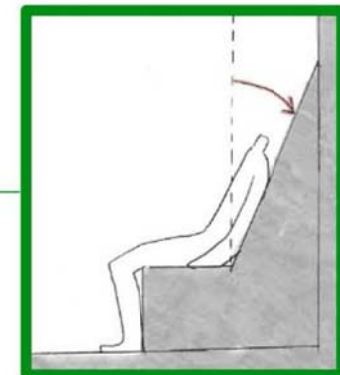
使い方の自由度が高まる凹凸のあるデッキ



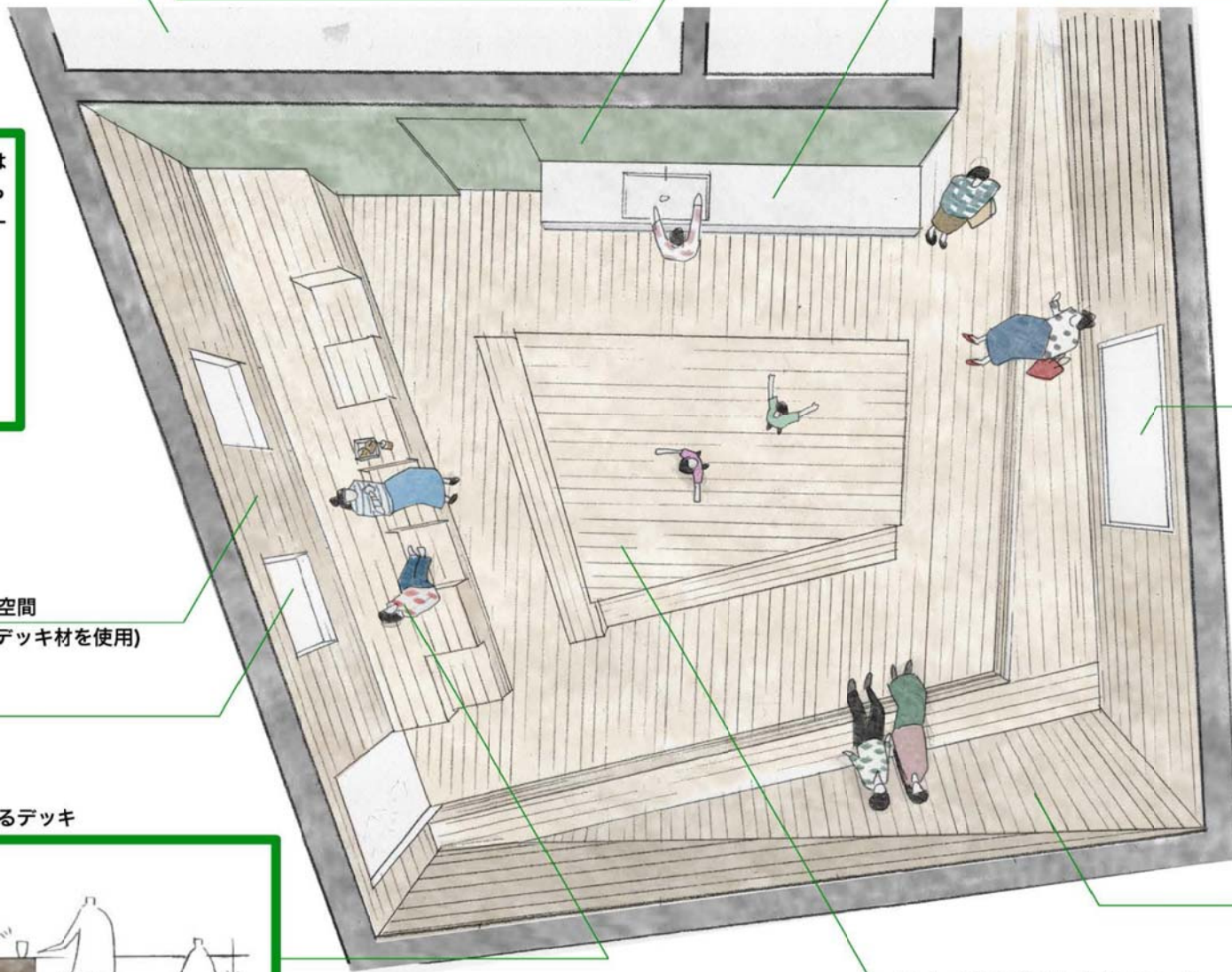
プロジェクターが映る白い壁



お昼寝したくなる斜の壁



ステージにも使える中央のデッキ



整備に向けてイベントやワークショップ、アンケートを行いました！

イベント

- 目的**
- ◆ 地域住民の皆さんに整備箇所で行いたい活動について意見を聞く
 - ◆ 多世代間交流
 - ◆ 上星川高店会の知名度向上

●全ほどスリッパ卓球選手権大会 上星川予選



開催日時 2016年9月3日 (土)
10:00 - 13:30
主催 上星川高店会
FM上星川
後援・協力 保土ヶ谷区役所
チーム和田街 他
開催場所 上星川八幡通公園
(相鉄上星川駅南口1分)
参加人数 32名

参加者の声

- こういったふれあいは非常にいいと思います！
- 是非このようなイベントをまたやってほしい

●星空映画鑑賞会



開催日時 2016年11月2日 (水)
16:30 - 18:30
主催 上星川高店会
FM上星川
後援・協力 保土ヶ谷区役所
開催場所 上星川八幡通公園
(相鉄上星川駅南口1分)
参加人数 14名(うち子ども8名)

参加者の声

- 上星川と一緒に盛り上げていきましょう
- 憩いの場所が欲しい

☆☆☆ 次回鑑賞会へのリクエスト多数 ☆☆☆

ワークショップ

- 目的**
- ◆ 具体的なハード整備の内容、意見交換
 - ◆ まち普請の取り組みへの参加者を募る
 - ◆ 多世代間交流
 - ◆ 屋上整備に関する広報

●横浜市立坂本小学校 模型ワークショップ



開催日時 2016年11月14日 (月)
10:45 - 11:35
主催 FM上星川
協力 横浜市立坂本小学校
開催場所 横浜市立坂本小学校
3年2組
参加人数 3年2組の児童36名

児童の声

- 屋上が完成したら遊びに行きたい！

☆☆☆ 子どもならではの斬新な利用方法がたくさんでした！！ ☆☆☆

●屋上と一緒に作ろう 模型ワークショップ



開催日時 2016年11月23日 (水)
13:00 - 15:30
主催 FM上星川
協力 上星川高店会
上星川町内会
開催場所 上星川町内会館
参加人数 約50名

地域資源の発掘

- 朝市を行い野菜を販売したい、朝ラジオ体操をしたい
- ステージでバンドや演奏などを発表したい
- おばあちゃんの「知恵」を語り継ぐ場を提供したい
- 盆踊りの練習を行いたい、縁日・お祭りをしたい etc...

アンケート (住民の声)

- 目的**
- ◆ 整備家に対する住民の利用意向の確認
 - ◆ 活動に関する参加者を募集
 - ◆ 屋上広場整備に関する広報



FM上星川が行った地域住民に対するアンケートでは、多目的に利用することが可能なコミュニティスペースを望む声が数多く上がった。また、整備地付近の小さなスペースにおいて複数回イベントを行った際に環境や設備等が不十分であることを再認識し、整備の必要性を改めて実感した。しかし、そのような状況の中でも多世代の人々が参加し、上記のようなイベントに積極的であることが分かり、整備を行うことでより住民の生活に溶け込む空間となることを確認した。



参加者の声

- 自分の住んでいる地域の活性化に関わることは、そうあることじゃないと思うので、いい機会になりました！
- またこういう機会があったら是非参加したい。
- 少子高齢化が社会問題になっていますが、上星川のこのような世代を超えた活動は良いモデルケースになると思います。

運営収支計画 (案)

基本料金表 (案)	平日		土・日・祝日	
	会員	一般	会員	一般
1時間単位	500円	1,000円	1,000円	1,500円
午前 9:00 - 13:00	1,500円	3,000円	3,000円	6,000円
午後 13:00 - 17:00	1,500円	3,000円	3,000円	6,000円
夕方 17:00 - 21:00	2,000円	4,000円	3,000円	6,000円
1日 9:00 - 21:00	5,000円	9,000円	8,000円	15,000円

収入

- 地域の方が主催するワークショップやイベントの場合の料金
ex) 野菜販売、出張カフェ、カルチャースクール、フリーマーケット、ミニコンサート 等
- FM上星川主催ワークショップやイベント
ex) 縁日、お祭り、木工教室などのワークショップ 等

支出

- 経費
光熱費 12,000円、運営管理費 40,000円、雑費 3,750円

利益予想 20,000円/月 240,000円/年

利益はウッドデッキなどの設備修繕費としてプールしておく

